

「体育」「保健体育」

## 小学部（高学年）「体育」指導内容表

単元名	学習指導内容表の内容
表現運動	(1) 教師と一緒に、楽しく手足を動かしたり、歩く、走るなどの基本的な運動をしたりする。(小学部1段階) (2) いろいろな器械・器具・用具を使った運動、表現運動、水の中での運動などに親しむ。(小学部2段階) (3) 簡単な合図や指示に従って、楽しく運動をする。(小学部1段階)

<p>○本単元でねらう具体的な目標</p> <p>①教師と協力して準備運動を行う。一人でもしくは、教師と一緒に曲に合わせて楽しく身体を動かす。</p> <p>②表情や発声で気持ちを表出する。</p> <p>③「集合」の合図で集まるなど、体育の時間のきまりを知る。</p>	<p>○関連する自立活動の内容</p> <p><u>心理的な安定&lt;注意の集中&gt;</u> 1. 背後・横・正面からの援助を受け入れることができる</p> <p><u>人間関係の形成&lt;人や物との関係&gt;</u> 3. 音のする方や物を見たり、注意を向けたりすることができる</p> <p><u>コミュニケーション&lt;表出&gt;</u> 3. 嬉しいときに快の表情を表したり、一人笑いをしたりすることができる(表情・発声・視線など)</p> <p><u>コミュニケーション&lt;伝達&gt;</u> 1. 表情や発声、視線で要求を表そうとすることができる</p> <p><u>身体の動き&lt;筋緊張&gt;</u> 1. 身体全体や各部位に不適切な筋緊張(過緊張)がない 2. 身体全体や各部位に不適切な筋緊張(低緊張)がない</p> <p><u>身体の動き&lt;上肢の操作&gt;</u> 2. 目的の物に手を伸ばすことができる</p>
<p>○身につけてほしい力</p> <p>興味関心を広げる力 身近な大人と関わる力</p>	

○学習内容	
○整列、番号（出席確認）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・号令に合わせて、身体の向きを変える。</li> <li>・合図で集合する。</li> <li>・集合、整列する。</li> </ul>
○準備運動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・曲や合図に合わせて教師と一緒に身体を動かす。</li> </ul>
○表現運動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「♪マイムマイム」「♪オクラホマミキサー」「♪ジェンカ」から好きな曲を選択する。</li> <li>・音楽に合わせて教師と一緒に身体を動かす。</li> <li>・楽器を選択し、音楽に合わせて音を鳴らすように、上肢を動かす。</li> <li>・音楽に合わせて遊具を揺らす。</li> </ul>

○評価規準
<ul style="list-style-type: none"> <li>・一人でもしくは、教師と一緒に音楽に合わせて身体を動かしたり、楽器を鳴らしたりすることができたか。(①)</li> <li>・曲、楽器の選択の際、表情や発声で気持ちを伝えることができたか。(②)</li> <li>・簡単なルールを守ることができたか。また、順番を待ち、友達の活動を見ることができたか。(③)</li> </ul>

## 小学部（高学年）「体育」指導内容表

単元名	学習指導要領の内容
水の中の運動	(1)教師と一緒に、楽しく手足を動かしたり、歩く、走るなどの基本的な運動をしたりする。(小学部1段階) (2)いろいろな器械・器具・用具を使った運動、表現運動、水の中での運動などに親しむ。(小学部2段階) (3)簡単な合図や指示に従って、楽しく運動をする。(小学部1段階)

### ○本単元でねらう具体的な目標

- ①自ら身体を動かす。または、教師と一緒に身体を動かすことを受け入れる。
- ②用具を使って浮力を感じたり、け伸びやバタ足で進んだりするなど、様々な姿勢で浮いたり動いたりする。
- ③体育の時間のきまりを知る。

### ○身につけてほしい力

- ・挑戦する力
- ・運動動作を高める力

### ○関連する自立活動の内容

#### 心理的な安定＜注意の集中＞

1. 背後・横・正面からの援助を受け入れることができる
2. 大人と向き合ってやりとりしながら課題に取り組むことができる

#### 人間関係の形成＜人や物との関係＞

3. 音のする方や物を見たり、注意を向けたりすることができる

#### コミュニケーション＜表出＞

2. 不快な時に違う泣き方や不快な表情を表すことができる（表情・発声・視線など）
3. 嬉しいときに快の表情を表したり、一人笑いをしたりすることができる（表情・発声・視線など）

#### コミュニケーション＜伝達＞

1. 表情や発声、視線で要求を表そうとすることができる

#### 身体の動き＜筋緊張＞

1. 身体全体や各部位に不適切な筋緊張（過緊張）がない
2. 身体全体や各部位に不適切な筋緊張（低緊張）がない

### ○学習内容

#### ○整列、番号（出席確認）

- ・号令に合わせて、身体の向きを変える。
- ・合図で集合する。
- ・集合、整列する。

#### ○準備運動

- ・曲や合図に合わせて教師と一緒に身体を動かす。

#### ○水の中の運動

- ・水慣れになれる。（前方や後方からの臀部支持、脇支持など）
- ・教師による頭部や臀部への支持で背浮きをする。
- ・浮輪、ビート板などを使ってバタ足やけ伸びで前進する。

### ○評価規準

- ・用具を使用したり、教師による支持を受けたりして、水の中でリラックスして様々な姿勢で浮くことや動くことができたか。(①②)
- ・表情や身振り言葉などで、気持ちを表現できたか。(②)
- ・順番を守るなど、簡単なルールを守ることができたか。(③)

## 小学部（高学年）「体育」指導内容表

単元名	学習指導内容表の内容
器械・器具運動	(1)教師と一緒に、楽しく手足を動かしたり、歩く、走るなどの基本的な運動をしたりする（小学部1段階） (2)いろいろな器械・器具・用具を使った運動、表現運動、水の中での運動などに親しむ。（小学部2段階） (3)簡単な合図や指示に従って、楽しく運動をする（小学部1段階）

### ○本単元でねらう具体的な目標

- ①遊具で上下、前後、左右に自ら身体を動かそうとする。教師による少しの援助で活動する。
- ②表情や発声で気持ちを表出する。
- ③簡単なルールを守る。（順番や友達の活動を見る）

○身につけてほしい力  
運動・動作を高める力  
興味関心を広げる力

### ○関連する自立活動の内容

#### 心理的な安定＜注意の集中＞

1. 背後・横・正面からの援助を受け入れることができる
2. 大人と向き合ってやりとりしながら課題に取り組むことができる

#### コミュニケーション＜表出＞

3. 嬉しいときに快の表情を表したり、一人笑いをしたりすることができる（表情・発声・視線など）

#### コミュニケーション＜伝達＞

1. 表情や発声、視線で要求を表そうとすることができる

#### 身体の動き＜筋緊張＞

1. 身体全体や各部位に不適切な筋緊張（過緊張）がない
2. 身体全体や各部位に不適切な筋緊張（低緊張）がない

#### 身体の動き＜座位＞

2. 支えがあればしばらくいす座位を保持することができる

#### 身体の動き＜上肢の操作＞

2. 目的の物に手を伸ばすことができる

### ○学習内容

#### ○整列、番号（出席確認）

- ・号令に合わせて、身体の向きを変える。
- ・合図で集合する。
- ・集合、整列する。

#### ○準備運動

- ・曲や合図に合わせて教師と一緒に体を動かす。

#### ○器械・器具運動

- ・オーシャンスイングで縦揺れや横揺れを体感する。
- ・トランポリンであぐら座位、膝立ち位、立位、クッションチェアなど様々な姿勢で実践する。
- ・マット運動で教師が示した方向に横転を行う。
- ・ガタガタ道・くねくね道などで普段は体感しない感覚を感じる。

### ○評価規準

- ・自ら身体を動かそうとしたか。または、教師と一緒に身体を動かすことを受け入れられたか。（①）
- ・表情や発声などで気持ちを表出したり、緊張をゆるめたりすることができたか（②）
- ・簡単なルールを守ることができたか。また、順番を待ち、友達の活動を見ることができたか（③）

## 小学部（高学年）「体育」指導内容表

単元名	学習指導内容の内容
ボール運動	(1)教師と一緒に、楽しく手足を動かしたり、歩く、走るなどの基本的な運動をしたりする。(小学部1段階) (2)いろいろな器械・器具・用具を使った運動、表現運動、水の中での運動などに親しむ。(小学部2段階) (3)簡単な合図や指示に従って、楽しく運動をする(小学部1段階)

### ○本単元でねらう具体的な目標

- ①ボール（音）に気づく、またはボールに手を伸ばす。
- ②「もう一回」「もっと」などの気持ちを表情や発声で表出する。
- ③簡単なルールを守る。(合図に従う。順番を守る。友達の活動を見る。)

○身につけてほしい力  
意思を表出する力  
見たり聞いたりする力

### ○関連する自立活動の内容

#### 心理的な安定＜注意の集中＞

1. 背後・横・正面からの援助を受け入れることができる
2. 大人と向き合ってやりとりしながら課題に取り組むことができる

#### 人間関係の形成＜人や物との関係＞

3. 音のする方や物を見たり、注意を向けたりすることができる
8. 欲しい物に手を伸ばすことができる（握れなくても可）

#### 環境の把握＜感覚（視覚）＞

6. 水平に動く玩具を180度まで目で追うことができる

#### コミュニケーション＜表出＞

3. 嬉しいときに快の表情を表したり、一人笑いをしたりすることができる（表情・発声・視線など）

#### コミュニケーション＜伝達＞

1. 表情や発声、視線で要求を表そうとすることができる

### ○学習内容

#### ○整列、番号（出席確認）

- ・号令に合わせて、身体の向きを変える。
- ・合図で集合する。
- ・集合、整列する。

#### ○準備運動

- ・曲や合図に合わせて教師と一緒に身体を動かす。

#### ○風船バレー

- ・友達とキャッチボールをする。(教師と一緒にまたは一人で)
- ・友達と風船を落とさないようラリーをする。
- ・友達または教師と試合をする。

### ○評価規準

- ・自ら身体を動かすことができたか。または、教師と一緒に身体を動かすことを受け入れられたか。(①)
- ・風船に気づくことができたか。または、風船に対して手を伸ばすことができたか。(①②)
- ・表情や発声などで気持ちを表出したり、緊張をゆるめたりすることができたか。(②)
- ・簡単な笛の合図に従ったり、順番を待ち、友達の活動を見たりすることができたか。(③)

## 小学部（高学年）「体育」指導内容表

単元名	学習指導要領の内容
サーキット運動	(1) 教師と一緒に、楽しく手足を動かしたり、歩く、走るなどの基本的な運動をしたりする。(小学部1段階) (2) いろいろな器械・器具・用具を使った運動、表現運動、水の中での運動などに親しむ。(小学部2段階)

### ○本単元でねらう具体的な目標

- ①移動する運動、操作する運動、バランスをとる運動を受け入れたり、一人で、または、教師と一緒に身体を動かしたりする。
- ②いろいろな運動を楽しく行う。コースに見通しを持ち、表情や発声で期待を表出する。

○身につけてほしい力  
運動・動作を高める力  
意思を表出する力

### ○関連する自立活動の内容

#### 心理的な安定＜注意の集中＞

1. 背後・横・正面からの援助を受け入れることができる

#### 人間関係の形成＜人や物との関係＞

3. 音のする方や物を見たり、注意を向けたりすることができる

#### コミュニケーション＜表出＞

2. 不快な時に違う泣き方や不快な表情を表すことができる（表情・発声・視線など）
3. 嬉しいときに快の表情を表したり、一人笑いをしたりすることができる（表情・発声・視線など）

#### コミュニケーション＜伝達＞

1. 表情や発声、視線で要求を表そうとすることができる

#### 身体の動き＜座位＞

2. 支えがあればしばらくいす座位を保持することができる

#### 身体の動き＜上肢の操作＞

2. 目的の物に手を伸ばすことができる

### ○指導内容

#### ○整列、番号（出席確認）

- ・号令に合わせて、身体の向きを変える。
- ・合図で集合する。
- ・集合、整列する。

#### ○「準備運動」

- ・曲や合図に合わせて教師と一緒に身体を動かす。

#### ○「サーキット運動」

- ・障害物を避けて歩行したり、階段（箱イス）を昇降したりする。
- ・マットの上など、足下が不安定なところを歩行する。
- ・キャスターでガタガタ道、クネクネ道、傾斜道を滑走する。
- ・マット運動で横転や前転をする。
- ・木球、風船、ボール、くす玉など、上肢をつかった運動をする。

### ○評価規準

- ・自ら身体を動かそうとしたか。または、教師と一緒に身体を動かすことを受け入れられたか。(①)
- ・順路に見通しを持って期待することができたか。また、各種の運動の違いに気づくことができたか。(②)
- ・表情や発声、目的物に手を伸ばすなどして気持ちを表出することができたか。(②)

## 中学部「保健体育」指導内容表

単元名	学習指導要領の内容
サーキット運動	(1) 体づくり運動、簡単なスポーツ、ダンスなどの運動をする。(中学部) (2) いろいろな器械・器具・用具を使った運動、表現運動、水の中での運動などをする(小学部3段階)

### ○本単元でねらう具体的な目標

- ①一人もしくは教師の援助を受けながら、身体を動かすことができる
- ②友達や教師と一緒に活動することを通して、集団の賑やかな雰囲気を感じる。
- ③サーキット運動を通して姿勢を変換したり姿勢を保持したりすることができる。

### ○関連する自立活動の内容

#### 心理的な安定<注意の集中>

1. 背後・横・正面からの援助を受け入れることができる
2. 大人と向き合ってやりとりしながら課題に取り組むことができる

#### 身体の動き<筋緊張>

1. 身体全体や各部位に不適切な筋緊張(過緊張)がない
2. 身体全体や各部位に不適切な筋緊張(低緊張)がない

#### 身体の動き<頭部と体感の保持>

1. 手足を動かすことができる

#### 身体の動き<座位>

1. 援助を受けて少しの間座位を保持することができる

#### コミュニケーション<表出>

2. 不快な時に違う泣き方や不快な表情を表すことができる
3. 嬉しい時に快の表情を表したり、一人笑いをしたりすることができる。

#### コミュニケーション<伝達>

1. 表情や発声、視線で要求を表そうとすることができる

○身につけてほしい力  
運動・動作を高める力  
健康である力  
余暇を楽しむ力

### ○学習内容

○準備運動(ラジオ体操第1)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教師と楽しく手足を動かす。</li> <li>・教師の動きを模倣する。</li> </ul>
<サーキット運動> ○バルーン ユニジャンプ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒個々にいろいろな体勢をとり、上下の揺れを感じる。</li> </ul>
○オーシャンスイング	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教師と一緒に、上下左右の動きに対して顔を持ち上げたり両手を使って身体を支えたり立ち直りの動きをしたりする。</li> </ul>
○マット	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教師と一緒に寝返りや這って移動する。</li> </ul>
○キャストースライダー	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実態に応じて、あぐら座位や伏臥位で行う。</li> </ul>

### ○評価規準

- ・友だちや教師と一緒に活動を行うなかで、身体を動かすことができたか。(①②)
- ・バルーンで軽く揺れながら緊張をゆるめリラックスすることができたか。(①②③)
- ・個に応じた援助を受けて寝返りや這う姿勢での移動ができたか。(①③)
- ・伏臥位や座位を保持したり、揺れに対して姿勢を立ち直らせたりすることができたか。(①③)

## 中学部「保健体育」指導内容表

単元名	学習指導要領の内容
車いすダンス	(1) いろいろな機械・器具・用具を使った遊び、表現遊び、水遊びなどを楽しく行う。 (小学部1段階) (2) 体づくり運動、簡単なスポーツ、ダンスなどの運動をする。(中学部)

○本単元でねらう具体的な目標

① フォークダンスの動きの一部を表現したり、ダンスを楽しんだりすることができる。

② 友達や教師と一緒に活動することを通して、集団の賑やかな雰囲気を感じる。

○関連する自立活動の内容

心理的な安定〈注意の集中〉

1. 背後・横・正面からの援助を受け入れることができる
2. 大人と向き合ってやり取りしながら課題に取り組むことができる

人間関係の形成〈人や物との関係〉

2. 人の顔をじっと見ることができる

〈模倣〉

1. 机を叩くなど簡単な模倣をすることができる

身体の動き〈頭部と体幹の保持〉

1. 手足を動かすことができる

〈握る・つまむ〉

2. 触れた物を瞬間的に握る

〈上肢の操作〉

1. 片方の手を前に伸ばすことができる

コミュニケーション〈表出(発声・発語)〉

3. ときに快の表情を表したり、1人笑いをしたりすることができる(表情・発声・視線など)

○身につけてほしい力

運動・動作を高める力

表現する力

○学習内容	
○準備運動(ラジオ体操第1)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教師と楽しく手足を動かす。</li> <li>・教師の動きを模倣する。</li> </ul>
○「オクラホマミキサー」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・振り付けを練習する。</li> <li>・友達といっしょに踊る。</li> </ul>
○「ジェンカ」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パートナーを交替しながら踊る。</li> <li>・オリジナルの振り付けを考えて踊る。</li> </ul>

○評価規準

- ・踊ったり、見たりしている時に発声や笑顔が見られたか。①②
- ・身体を動かす楽しさや心地良さを感じ、力を抜いたり頭や手を上げたりすることができたか。①②
- ・身体を動かすときに友達や教師の動きを受け入れ、合わせて動かすことができたか①②



中学部「保健体育」指導内容表

単元名	学習指導要領の内容
水 泳	(1) いろいろな器械・器具・用具を使った遊び、表現遊び、水遊びなどを楽しく行う。(小学部1段階) (2) いろいろな器械・器具・用具を使った運動、表現運動、水の中での運動に親しむ。(小学部2段階)

<p>○本単元でねらう具体的な目標</p> <p>①水の中の活動などを通して、身体を動かして運動したり遊んだりすることに親しむことができる。</p> <p>②教師と一緒に、背浮きや伏し浮きをすることに親しむことができる。</p>	<p>○関連する自立活動の内容</p> <p><u>心理的な安定〈注意の集中〉</u></p> <p>1. 背後・横・正面からの援助を受け入れることができる</p> <p>2. 大人と向き合ってやり取りしながら課題に取り組むことができる</p> <p><u>身体の動き〈頭部と体感の保持〉</u></p> <p>1. 手足を動かすことができる</p> <p><u>身体の動き〈筋緊張〉</u></p> <p>1. 身体全体や各部位に不適切な筋緊張(過緊張)がない</p> <p><u>コミュニケーション表出・(発声・発語)〈</u></p> <p>2. 不快な時に違う泣き方や不快な表情を表すことできる</p> <p>3. 嬉しいときに快の表情を表したり、1人笑いをしたりすることができる(表情・発声・視線など)</p> <p><u>コミュニケーション〈伝達〉</u></p> <p>1. 表情や発声、視線で要求を表そうとすることができる</p>
<p>○身につけてほしい力</p> <p>余暇を楽しむ力</p> <p>運動・動作を高める力</p> <p>新しい環境を受け入れる力</p>	

○学習内容	
○準備運動(ラジオ体操第1)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教師と楽しく手足を動かす。</li> <li>・教師の動きを模倣する。</li> </ul>
○水の中での運動を楽しむ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水に触れる。</li> <li>・水に慣れる。</li> <li>・水の中で手足を動かす。</li> <li>・教師と一緒に背浮きをする。</li> <li>・教師と一緒に伏し浮きをする。</li> <li>・教師と一緒にばた足やけのびをする。</li> <li>・浮き輪等を使い自由に泳ぐ。</li> </ul>

○評価規準
<ul style="list-style-type: none"> <li>・水の感触を味わったり手足を自発的に動かしたりすることができたか。(①)</li> <li>・教師の介助や浮き輪を使って、自発的に手足を動かして浮いたり進んだりすることができたか。(①)</li> <li>・教師が体を支持した状態で、顔を上げてうつぶせになり、肘を伸ばしたりけ伸びをしたりすることができたか。(①②)</li> <li>・水の感触や浮力により、全身の不適切な筋緊張を緩めた上で、適切に力を入れたり、力を抜いたりすることができたか。(①)</li> <li>・友達と一緒に泳いだり、水しぶきを立てたりする活動を行い、その楽しさを表情や発声、身体の動きで表現することができたか。(①)</li> </ul>

## 中学部「保健体育」指導内容表

単元名	学習指導要領の内容
転がしバレーボール	(1) いろいろな機械・器具・用具を使った運動、表現遊び、水の中での運動などに親しむ。(小学部2段階) (2) 簡単なきまりを守り、友達とともに安全に運動する。(小学部2段階)

### ○本題材でねらう具体的な目標（姿）

- ①ボールを転がす、受ける。
- ②友達と協力してボールをやりとりする。
- ③順番を待つ。始めや終わりの合図が分かる。簡単なルールを意識する。

### ○関連する自立活動の内容

#### 身体の動き<筋緊張>

1. 身体全体や各部位に不適切な筋緊張（過緊張）がない
2. 身体全体や各部位に不適切な筋緊張（低緊張）がない

#### 身体の動き<頭部と体感の保持>

1. 手足を動かすことができる

#### コミュニケーション<表出>

2. 不快な時に違う泣き方や不快な表情を表すことできる
3. 嬉しい時に快の表情を表したり、一人笑いをしたりすることできる

#### コミュニケーション<伝達>

1. 表情や発声、視線で要求を表そうとすることができる

### ○身につけてほしい力

運動・動作を高める力  
余暇を楽しむ力

### ○学習内容

#### ○準備運動（ラジオ体操第1）

- ・合図で体形をつくる
- ・教師と楽しく手足を動かす。
- ・教師の動きを模倣する。

#### ○ボールに慣れる。転がす。受ける。（練習・試合）

- ・身体でボールの感触を感じる。
- ・教師と一緒に友達に向けてボールを転がす。
- ・近い距離から徐々に離れていく。
- ・一人で転がすことが難しい生徒は、補助具を使用したり、教師と一緒に投げたりする。

### ○評価規準

- ・目的の物や場所に手を伸ばし、ボールに触れたり、転がしたりすることができたか。(①②)
- ・ボールを触ったり、転がしたりしたとき、表情やしぐさに変化が見られたか。(①②)
- ・チームの友達のプレーを見たり感じたりして、喜んだり、悔しがったりすることができたか。(③)

中学部「保健体育」指導内容表

単元名	学習指導要領の内容
車いすダンス	(1) いろいろな器械・器具・用具を使った運動、表現遊び、水の中での運動などに親しむ。(小学部2段階) (2) 簡単なきまりを守り、友達とともに安全に運動する。(小学部2段階)

○本単元でねらう具体的な目標

- ①ワルツなどの様々なダンスの動きの一部を表現したり、楽しんだりすることができる。
- ②友達や教師と一緒に活動することを通して、集団の賑やかな雰囲気を感ずる。

○関連する自立活動の内容

- 心理的な安定〈注意の集中〉
1. 背後・横・正面からの援助を受け入れることができる
  2. 大人と向き合ったりやり取りしながら課題に取り組むことができる
- 人間関係の形成〈人や物との関係〉
2. 人の顔をじっと見ることができる
- 〈模倣〉
1. 机を叩くなど簡単な模倣をすることができる
- 身体の動き〈頭部と体幹の保持〉
1. 手足を動かすことができる
- 〈握る・つまむ〉
2. 触れた物を瞬間的に握る
- 〈上肢の操作〉
1. 片方の手を前に伸ばすことができる
- コミュニケーション表出・(発声・発語)〉
3. ときに快の表情を表したり、1人笑いをしたりすることができる(表情・発声・視線など)

○身につけてほしい力  
運動・動作を高める力  
表現する力

○学習内容	
○準備運動(ラジオ体操第1)	・教師と楽しく手足を動かす。 ・教師の動きを模倣する。
○ダンスを踊る ・「ワルツ」 ♪ムーン・リバー  ・「クイックステップ」 ♪シング・シング・シング  ・「チャチャチャ」 ♪キサス・キサス・キサス	・教師と一緒に踊る。 ・振り付けを練習する。 ・交代で踊る。 ・パートナーを代えて踊る。
○ダンスの発表会	・3つのダンスの中から一番得意なものを全体に発表する。

○評価規準

- ・ワルツなどのダンスを踊ったり、見たりしている時に発声や笑顔が見られたか。(①②)
- ・身体を動かす楽しさや心地良さを感ず、力を抜いたり頭や手を上げたりすることができたか。(①②)
- ・身体を動かすときに友達や教師の動きを受け入れ、合わせて動かすことができたか。(①②)

## 中学部「保健体育」指導内容表

単元名	学習指導要領の内容
ボッチャ	(1) 簡単な合図や指示に従って、楽しく運動する。(小学部1段階) (2) 簡単なきまりを守り、友達とともに安全に運動する。(小学部2段階) (3) いろいろな器械・器具・用具を使った運動に親しむ。(小学部2段階)

○本単元でねらう具体的な目標

①目の前のボッチャのボールに触れ、ボールを転がすことができる。

②ボッチャの簡単なルールに従い、ボッチャを楽しむことができる。

○関連する自立活動の内容

心理的な安定〈注意の集中〉

1. 背後・横・正面からの援助を受け入れることができる
2. 大人と向き合ってやり取りしながら課題に取り組むことができる

身体の動き〈頭部と体感の保持〉

1. 手足を動かすことができる

身体の動き〈握る・つまむ〉

2. 触れた物を瞬間的に握る

身体の動き〈上肢の操作〉

1. 片方の手を前に伸ばすことができる

コミュニケーション〈表出(発声・発語)〉

3. 嬉しいときに快の表情を表したり、1人笑いをしたりすることができる(表情・発声・視線など)

コミュニケーション〈伝達〉

1. 表情や発声、視線で要求を表そうとすることができる

○身につけてほしい力

余暇を楽しむ力  
挑戦する力  
姿勢を保つ力  
運動・動作を高める力

○学習内容	
○準備運動(ラジオ体操第1)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教師と楽しく手足を動かす。</li> <li>・教師の動きを模倣する。</li> </ul>
○ボッチャをする	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボールに慣れる。</li> <li>・ボールに触れる。</li> <li>・投げたり転がしたりする。</li> <li>・ねらいをつける。</li> <li>・ゲームをする。</li> <li>・転がるボールや止まった位置を見る。</li> <li>・音や歓声、勝敗などを楽しむ。</li> </ul>

○評価規準
<ul style="list-style-type: none"> <li>・目的の物や場所に手を伸ばし、ボールを握ったり、転がしたりすることができたか。(①)</li> <li>・指示されたボールに手を伸ばしボールを転がすことができたか。(①)</li> <li>・ボールを触ったり、落としたり、転がったり、ぶつかったりしたとき、表情やしぐさに変化が見られたか。(①②)</li> <li>・友達のプレーを見たり、音や歓声を聞いたりして、喜んだり、悔しがったりすることができたか。(②)</li> <li>・同じチームの友達の近くでも、落ち着いて参加することができたか。(②)</li> </ul>